



西会津町議会議長 清野 佐一

皆様ご承知のとおり、新型コロナウイルス感染症はいまだに終息の気配が見えず、県内でも季節の変わり目を迎える度に感染者数を更新するなど、今も私たちに脅威を与え続けています。

町ではこれまで、長引くコロナ禍において、オミクロン株対応ワクチンの接種推進をはじめとした感染症対策と、3年ぶりの開催となった西会津なつかしca r s h o w をはじめとしたイベントの実施や、物価高騰に伴う各種支援事業などの経済対策の両立を推進してまいりました。今後も、町民の皆様の生命と健康を第一に考えながら、各種感染症対策に努めるとともに、町内活性化に取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

さて、町では、「西会津町総合計画」で掲げた町の将来像「笑顔つながり 夢ふくらむまち くずーっと、西会津」の実現に向け、「健やかな人をもとに育むまちづくり」、「温故創新 地産地笑の

まちづくり」、「いきいき健康 ころつながらるまちづくり」、「誰もがこちよく暮らせるまちづくり」の4つの方向性の下、10のプロジェクトを展開しております。さらに、本年は令和5年度から令和7年度までの3カ年の町総合計画・後期基本計画を策定し、「まちづくりの4つの方向性」に加え、「町総合計画に掲げるまちづくりの20分野」、「SDGsの17の目標」を相互に関連させることで、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現を目指します。

町では、急速に進む人口減少やこれに起因するさまざまな課題、長引く新型コロナウイルス感染症の影響やデジタル化の進展など社会情勢の変化や多様化する住民ニーズを踏まえながら、本年も継続して取り組んでいる人口減少対策の三本柱、「人材育成」、「移住・定住の促進」、「健康長寿」を事業推進の基本的考え方に据え、町民の皆様との公約実現のため全力で取り組んでま

ちづくり」、「いきいき健康 ころつながらるまちづくり」、「誰もがこちよく暮らせるまちづくり」の4つの方向性の下、10のプロジェクトを展開しております。さらに、本年は令和5年度から令和7年度までの3カ年の町総合計画・後期基本計画を策定し、「まちづくりの4つの方向性」に加え、「町総合計画に掲げるまちづくりの20分野」、「SDGsの17の目標」を相互に関連させることで、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現を目指します。

町では、急速に進む人口減少やこれに起因するさまざまな課題、長引く新型コロナウイルス感染症の影響やデジタル化の進展など社会情勢の変化や多様化する住民ニーズを踏まえながら、本年も継続して取り組んでいる人口減少対策の三本柱、「人材育成」、「移住・定住の促進」、「健康長寿」を事業推進の基本的考え方に据え、町民の皆様との公約実現のため全力で取り組んでま

令和5年の年頭にあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

町民の皆様には、平素より町議会に對しまして、深いご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

令和5年は癸卯（みずのとう）の年といわれ、卯は干支の4番目に当たります。癸卯は、草木が伸び地面を覆うようになった状態を表し、五穀豊穡を意味し、これから成長する年とのことであります。

【昨年を振り返り】

はじめに、昨年8月3日から4日にかけて発生した豪雨災害で、家屋や農地等に多くの被害を受けられました皆様に對しまして、心からお見舞い申し上げます。

完全に復旧するには時間が必要かと思いますが、令和5年度の作付けに影響がないよう、町と連携を密にしながら、早期に復旧するよう努めてまいります。

さて、終息することを期待しておりました新型コロナウイルスも一向にその兆しが見えず、町民の皆様には日常生活において感染防止にご努力いただいていることに心より感謝申し上げます。そのような状況ではありますが、西会津なつかしca r s h o w やふるさとまつりなどが通常開催され、少しずつ以前の生活に戻りつつもあります。地域経済の回復に向けては、新型コロナウイルスに十分注意しつつ、ウィズコロナ・アフターコロナへ対応していくことも必要かと考えます。

町議会といたしましても、年2回実施してまいりました「議会報告会」が3年間開催できない状況が続いております。皆様と直接お会いし、生の声を聴くことができず誠に残念でなりません。今後は新型コロナウイルスの感染状況を見極めながら、自粛してまいりました活動を再開していきたいと考えております。

また、ウクライナ侵攻や円安などに伴い、私たちの生活

に欠かせない燃料や食料品などの価格が高騰し、さまざまな影響が及んでおります。このようなことから、町議会でも町に對し要望を行い、町民生活の支援に努めてまいりました。特に、燃料や肥料など農業用資材が高騰し、農家の経済的負担が増していることから、農業者の支援について要望してまいりました。

今後も、皆様の声をしっかりと伺いし、住みやすい町づくりを努めてまいります。

【新年度に向けて】

令和5年は統一地方選挙の年であり、6月には町議会議員の改選を迎えます。全国的に立候補者の減少と投票率の低下が問題視されていますが、町民の皆様に関心を持っていただけるよう、魅力ある議会の構築に我々も努力していく所存であり、多くの立候補により活力ある議会構成になることを期待しております。

コロナ禍のため、議会では十分な活動が実施できませんでしたが、町民アンケートの

謹賀新年

明けましておめでとうございます。

令和5年の初春を、町民の皆様と共に迎えられたことに心からお慶び申し上げます。

はじめに、令和4年8月3日から4日にかけての集中豪雨により、奥川地区を中心に

道路や河川、農地などに大きな被害が発生いたしました。被災された皆様には心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧に向けて、鋭意作業を進めているところでありますのでご理解願います。

皆様ご承知のとおり、新型コロナウイルス感染症はいまだに終息の気配が見えず、県内でも季節の変わり目を迎える度に感染者数を更新するなど、今も私たちに脅威を与え続けています。

町ではこれまで、長引くコロナ禍において、オミクロン株対応ワクチンの接種推進をはじめとした感染症対策と、3年ぶりの開催となった西会津なつかしca r s h o w をはじめとしたイベントの実施や、物価高騰に伴う各種支援事業などの経済対策の両立を推進してまいりました。今後も、町民の皆様の生命と健康を第一に考えながら、各種感染症対策に努めるとともに、町内活性化に取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

さて、町では、「西会津町総合計画」で掲げた町の将来像「笑顔つながり 夢ふくらむまち くずーっと、西会津」の実現に向け、「健やかな人をもとに育むまちづくり」、「温故創新 地産地笑の

まちづくり」、「いきいき健康 ころつながらるまちづくり」、「誰もがこちよく暮らせるまちづくり」の4つの方向性の下、10のプロジェクトを展開しております。さらに、本年は令和5年度から令和7年度までの3カ年の町総合計画・後期基本計画を策定し、「まちづくりの4つの方向性」に加え、「町総合計画に掲げるまちづくりの20分野」、「SDGsの17の目標」を相互に関連させることで、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現を目指します。

町では、急速に進む人口減少やこれに起因するさまざまな課題、長引く新型コロナウイルス感染症の影響やデジタル化の進展など社会情勢の変化や多様化する住民ニーズを踏まえながら、本年も継続して取り組んでいる人口減少対策の三本柱、「人材育成」、「移住・定住の促進」、「健康長寿」を事業推進の基本的考え方に据え、町民の皆様との公約実現のため全力で取り組んでま

います。

また、町では昨年度より、首都圏などの企業に對し、実証事業や研修などのフィールドとして西会津町を活用いただくためのサポートといったしまして「首都圏等企業関係構築事業」を実施しております。本年もこうした取り組みを行いながら、関係人口の拡大に向けて、来町する企業との継続的な関係構築により、共創の取り組みによりデジタル戦略を推進し、将来的な本町への企業移転の実現を図りたいと考えております。

町に活気を取り戻し、この美しい「日本の田舎、西会津町。」の魅力を全国に広め、多くの方に足を運んでいただくような町にするため、本年も職員と一丸となって取り組んでまいりますので、町民の皆様の特段のご理解とご協力を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

本年も皆様にとって健康で笑顔あふれる年になりますようお祈り申し上げ、年頭のごあいさついたします。



西会津町長 薄 友喜

皆様ご承知のとおり、新型コロナウイルス感染症はいまだに終息の気配が見えず、県内でも季節の変わり目を迎える度に感染者数を更新するなど、今も私たちに脅威を与え続けています。

町ではこれまで、長引くコロナ禍において、オミクロン株対応ワクチンの接種推進をはじめとした感染症対策と、3年ぶりの開催となった西会津なつかしca r s h o w をはじめとしたイベントの実施や、物価高騰に伴う各種支援事業などの経済対策の両立を推進してまいりました。今後も、町民の皆様の生命と健康を第一に考えながら、各種感染症対策に努めるとともに、町内活性化に取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

さて、町では、「西会津町総合計画」で掲げた町の将来像「笑顔つながり 夢ふくらむまち くずーっと、西会津」の実現に向け、「健やかな人をもとに育むまちづくり」、「温故創新 地産地笑の

まちづくり」、「いきいき健康 ころつながらるまちづくり」、「誰もがこちよく暮らせるまちづくり」の4つの方向性の下、10のプロジェクトを展開しております。さらに、本年は令和5年度から令和7年度までの3カ年の町総合計画・後期基本計画を策定し、「まちづくりの4つの方向性」に加え、「町総合計画に掲げるまちづくりの20分野」、「SDGsの17の目標」を相互に関連させることで、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現を目指します。

町では、急速に進む人口減少やこれに起因するさまざまな課題、長引く新型コロナウイルス感染症の影響やデジタル化の進展など社会情勢の変化や多様化する住民ニーズを踏まえながら、本年も継続して取り組んでいる人口減少対策の三本柱、「人材育成」、「移住・定住の促進」、「健康長寿」を事業推進の基本的考え方に据え、町民の皆様との公約実現のため全力で取り組んでま

います。

また、町では昨年度より、首都圏などの企業に對し、実証事業や研修などのフィールドとして西会津町を活用いただくためのサポートといったしまして「首都圏等企業関係構築事業」を実施しております。本年もこうした取り組みを行いながら、関係人口の拡大に向けて、来町する企業との継続的な関係構築により、共創の取り組みによりデジタル戦略を推進し、将来的な本町への企業移転の実現を図りたいと考えております。

町に活気を取り戻し、この美しい「日本の田舎、西会津町。」の魅力を全国に広め、多くの方に足を運んでいただくような町にするため、本年も職員と一丸となって取り組んでまいりますので、町民の皆様の特段のご理解とご協力を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

本年も皆様にとって健康で笑顔あふれる年になりますようお祈り申し上げ、年頭のごあいさついたします。